

平成 26 年度 在韓公館選抜事業 韓国青年訪日研修団
旅行代理店企画競争公募の件

平成 26 年 11 月 17 日
公益財団法人 日韓文化交流基金

1. 事業および企画競争公募趣旨

(1) 事業趣旨

当基金は、平成元年度より日韓両政府が策定した「日韓学術文化青少年交流事業」の委託を外務省より受け、右事業を実施しております。本事業は、世界的視野に立った新しい日韓の友好親善協力関係を構築するため、国民的基盤に立脚した両国間の幅広い交流を通じて両国民間の相互理解と信頼関係を一層醸成していくことが重要であるとの視点から、日韓両国政府が協調し、支援していくべき交流事業として策定され、この度は「JENESYS2.0」の一環として実施されます。

「JENESYS2.0」

安倍総理は、3 万人規模で、アジア大洋州諸国及び地域との間で青少年交流事業「JENESYS2.0」（2007 年から実施した JENESYS の後継事業）を実施することを発表しました。本件事業は、日本経済の再生に向けて、我が国に対する潜在的な関心を増進させ、訪日外国人の増加を図るとともに、クールジャパンを含めた我が国の強みや魅力等の日本ブランド、日本的な「価値」への国際理解を増進させることを目指しています。

(2) 企画競争公募趣旨

この度、韓国青年訪日研修団に関し、準備・手配作業、訪日研修時のアテンド通訳および事務局支援業務について委託するため、企画競争公募を行います。本事業の企画競争に参加を希望する旅行代理店は、上記趣旨を踏まえ、企画競争公募説明会に出席の上、企画見積書等を提出してください。

2. 実施概要

(1) 主催：公益財団法人 日韓文化交流基金

(2) 研修の目的

- ・ 各種の視察や文化体験、日本人との交流を通じた日本事情の理解増進により、将来の日韓間の国民的友好協力関係の基礎構築に資する。

- ・ 日本の強みや魅力等の日本ブランド、日本的な「価値」への国際理解増進を目指す。

(3) 研修日程及び内容

① 研修実施期間

入 国 日	帰 国 日
平成27年1月14日(水)	1月23日(金)

② 研修内容案

	日 程 案	
1日目(水)	到着(成田国際空港)	
2日目(木)	研修ブリーフィング、講義、歓迎昼食会、外務省訪問、都内視察	
3日目(金)	都内大学訪問	
4日目(土)	地方へ移動、地方の魅力に関する講義、対面式、ホームステイ	
5日目(日)	ホームステイ	
6日目(月)	企業訪問、文化体験、講話	
7日目(火)	関西へ移動、文化体験、視察(大阪)	熊本へ移動、大学訪問
8日目(水)	大学訪問	視察、文化体験、大阪へ移動
9日目(木)	奈良にて文化体験、視察、報告会	
10日目(金)	帰国(関西国際空港)	

- * 研修内容は変更される場合があります。ご了承ください。
- * 詳細日程は[日程表]をご参照ください。

(4) 実施体制

日韓文化交流基金	研修計画の立案、在韓公館との連絡調整、旅行代理店との連携、各公式訪問先との調整
旅行代理店	研修に必要な各種手配および情報の提供、研修時の同行通訳の派遣

(5) 研修団1団あたりの構成

< 全団(3団体) >

団長	各1名	在韓公館による人選 * 3団のみ団員は34名
引率	各1名	
団員(大学生)	各35名	
基金職員	各1名	
通訳	各2名	旅行代理店にて手配

4. 企画競争公募説明会の開催について

(1) 説明会日時および場所

日時	平成26年11月20日(木) 14時00分～15時00分
場所	公益財団法人日韓文化交流基金 会議室

(2) 説明会内容および当日提出書類

上記説明会の際に『手配業務見積条件書』及び日程案を配布し、説明するとともに質疑応答を行います。原則としてその場で回答しますが、その場での回答ができない場合には、後日参加者全員に電子メールなどで連絡します。また、これまでに当基金事業の取り扱いがない旅行代理店の場合、下記の資料を各2部お持ちください。

① 会社概要

② 政府事業取り扱い案件の実績を示す資料等

- * ご関心がおありの方(旅行代理店に限る)は、下記担当者までご連絡ください。説明会に先立ち『手配業務見積条件書』等を送付いたします。また、説明会への参加を希望する際は、11月20日(木)午前10時迄に人数をご連絡ください。なお、見積提出には、説明会への参加を必須といたします。

5. 提出書類および期限

(1) 提出書類(各3部ご提出ください)

団別見積書	[書式1](エクセルファイル)
手配状況確認書	[書式2](エクセルファイル)
日程表	[書式3] *当方の希望と異なる部分は赤字で表記してください(エクセルファイル)。
全体日程食事手配案	[書式4](エクセルファイル)
歓迎昼食会メニュー	各社の書式で作成してください。
詳細日程	各社の書式で作成してください。
ホテル案内、会議室レイアウト	各社の書式で作成してください。
危機管理・不測の事態発生時の対応(緊急連絡体制含む)	各社の書式で作成してください。

- * 書式は行を増やすなど形式を変えないようにお願いいたします。

(2) 提出期限および場所

期限	平成26年12月2日(火) 正午必着
場所	公益財団法人 日韓文化交流基金 〒105-0001 港区虎ノ門5-12-1 虎ノ門ワイコービル4階

* 提出方法は郵送または持参とし、書式ファイルについては、別途電子メールで期限内必着にて送付願います。

6. 審査方法

提出された見積書等を内容、類似業務の実績・経験及び能力、見積額の妥当性等を総合的に判断します。

7. 競争公募結果通知

期日	平成26年12月10日(水)迄
方法	当基金ホームページで公表します。

8. その他

- (1) 企画書の提出に伴う経費は申請団体の自己負担とします。
- (2) 提出された書類は本件審査の目的にのみ利用し、採否に関わらず返却しません。
- (3) 採否決定の経緯・理由についてはお答えできませんので、あらかじめご了承ください。

担当者連絡先

公益財団法人 日韓文化交流基金
〒105-0001 東京都港区虎ノ門5-12-1
TEL : 03-5472-4323 FAX : 03-5472-4326
担当 : 横山、鬼海、清水